

事業所名

放課後等デイサービス ミライなかぐすく

支援プログラム

作成日

令和8年4月23日

法人(事業所)理念	「元気にいきいきと!」をテーマに、「遊び」を通して、精神的、身体的機能を最大限に伸ばし、将来社会的自立ができるようになることを目標とした一人ひとりの発達段階に合った内容を考え、身辺自立、運動、認知、言葉、社会性などの指導を行う。							
支援方針	様々な活動や体験を通して周囲への関心や集団意識を高め、安心して自己表現ができる環境づくりを大切にしながら、将来的な社会的自立につながる力を育む。 また、保護者や学校、関係機関との連携を図り、地域社会の中で安心して生活できるよう総合的な支援を行う。							
営業時間	10時	0分から	19時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし	※要事前相談
支援内容								
本人支援	健康・生活	食事・水分補給・排泄・身だしなみ等の日常生活動作について、本人の発達段階や特性に応じた支援を行う。 日常生活に必要なマナーやルールについて、実際の生活場面を通して習得できるよう支援する。 また、安心して過ごせる環境づくりを行い、自身の体調や気持ちを適切に伝えられるよう支援する。						
	運動・感覚	遊びや活動、ハッピーミライデー等を通して、走る・跳ぶ・投げる等の基本動作を楽しみながら身につけられるよう支援する。 感覚面へ配慮しながら、体幹や粗大運動・微細運動の向上を図る。必要に応じて専門的支援も行う。						
	認知・行動	コグトレ等の活動を通して、「色」「形」「数」「大きさ」などの認知能力や、聴覚・視覚情報の処理能力の向上を図る。 また、様々な活動や経験を通して見通しを持った行動や状況理解につなげ、適切な行動選択ができるよう支援する。 本人の感情や考えを尊重しながら、成功体験を積み重ね、自己肯定感の向上を目指す。						
	言語 コミュニケーション	コグトレや日々の活動を通して、読む・書く・伝える力を育み、本人に応じたコミュニケーション能力の向上を図る。 本人の「話したい」という気持ちを大切に、安心して表現できる関係づくりを行う。 また、必要に応じて保護者や学校等と情報共有を行い、本人にとって適切な支援方法を連携して検討する。						
	人間関係 社会性	スタッフを「保護者・学校・友人の中間的存在」として位置づけ、本人が安心して相談できる関係づくりを大切にする。 集団活動や地域交流、外出活動等を通して、社会のルールや他者との関わり方を学び、社会性や協調性を育む。 また、本人の発達段階に応じて、感情のコントロールや適切な距離感、相手を思いやる気持ちを育てられるよう支援する。						
家族支援	ご家族の不安や困りごとについて相談支援を行い、安心して子育てができるよう支援する。 また、行事や保護者会等を通して活動の様子を共有し、ご家庭との連携を深める。 必要に応じて、関係機関との連携や情報共有を行う。			移行支援	学校や関係機関と連携し、本人の特性や課題、支援方法について情報共有を行う。進級・進学・環境変化に伴う不安軽減に努め、将来的な地域生活や社会参加を見据えた支援を行う。安心して次の環境へ移行できるよう、相談支援や関係機関と調整を行う。			
地域支援・地域連携	学校や関係機関と連携し、本人に必要な配慮や支援内容について情報共有を行う。地域行事や公共施設利用、買い物学習、清掃活動等を通して地域社会とのつながりを育み、社会経験を積めるよう支援する。また、地域児童との交流機会を設け、社会参加につながる支援を行う。			職員の質の向上	職員ミーティングやケースカンファレンスを実施し、支援方法や課題について検討・共有を行う。虐待防止・感染症対策・安全管理等に関する研修や動画視聴を実施し、支援の質向上に努める。また、必要に応じて外部研修等へ参加し、専門性の向上を図る。			
主な行事等	新年会、節分、ひな祭り、夏祭り、ビーチパーティー、運動会、クリスマス会、大掃除、忘年会等。 季節行事や地域交流活動を通して、様々な体験や社会経験につながる機会を提供する。							